

チャバネアオカメムシの越冬状況について

県下 11 地点のチャバネアオカメムシ越冬成虫数は、3.5 頭（平年 1.3 頭）で平年の約 3 倍多く、捕獲地点率は 81.8%（平年 47.0%）で、過去 10 年間で 2 番目に多い状況です（表）。

チャバネアオカメムシは、越冬成虫数が多いと、7 月末までに果樹園へ飛来する成虫数が多くなる傾向があり、今後の発生動向には十分注意が必要です。

なお、今年の調査では、過去に確認されていない、ツヤアオカメムシ、ホソヘリカメムシ、イチモンジカメムシ、イネカメムシなど、果樹類、ダイズ、水稻で問題となるカメムシ類の越冬が同時に確認されたことから、これらカメムシ類の発生動向についても今後の情報に注意してください。

表 チャバネアオカメムシ越冬量調査結果

（調査時期：令和 2 年 2 月）

調査場所	調査年度	R元	平年	調査年度									
				H30	H29	H28	H27	H26	H25	H24	H23	H22	H21
岐阜市	東秋沢	6	2.3	0	0	0	0	0	10	0	0	0	13
	彦坂川南	1	1.5	0	0	0	1	0	5	0	5	0	4
海津市	南濃町奥条	6	1.4	0	0	0	1	2	6	1	0	0	4
大野町	牛洞	1	0.3	0	1	0	0	0	2	0	0	0	0
本巣市	法林寺	2	1.4	0	0	0	0	0	6	2	1	0	5
美濃市	曾代	5	2.3	3	2	3	4	0	1	1	3	1	5
美濃加茂市	山之上西洞	7	1.5	0.5	0	1	1	2	4	0	1	0	5
	山之上中之番	8	0.9	1	0	1	2	0	2	0	0	0	3
中津川市	落合	0	0.3	0	1	0	0	0	1	0	1	0	0
	阿木	0	0.8	2	0	0	0	2	1	1	0	0	2
恵那市	武並	3	—	3	—	—	—	—	—	—	—	—	—
平均		3.5	1.3	0.9	0.4	0.5	0.9	0.6	3.8	0.5	1.1	0.1	4.3

調査地点 1 カ所あたり 50L の落葉を採取し、ハンドソーティングにより調査

- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。

農林水産消費安全技術センター

http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm

- ・当所のホームページに発生予察情報、病害虫調査データなどを掲載していますのでご活用ください。

岐阜県病害虫防除所

<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/>